

## 美松会27・第4回(2016)美術展の開催要領

### 1. 趣旨

彩の国いきがい大学東松山学園美術工芸科の第27期卒業生が、日頃精進し、制作した美術作品を一括に展示することにより、更なる創造力を高め、文化活動を促すと共に、地域との振れ合いと生きがいづくりを推進する。

### 2. 開催場所および日時

東松山市立図書館 3F 展示室 東松山市本町2-11-20 Tel:0493-22-0324  
平成28年11月22日(火)～11月27日(日) 6日間 午前10時～午後5時  
(初日:午後1時30分～ 最終日:午後4時まで)

打ち上げ宴(予定) 11月24日(木) 午後5時～
------------------------------

### 3. 作品種別:油彩、水彩、書、写真、工芸他

作品の規格 (1) 1人3点程度 (2～5点 工芸は別扱い)  
(2) 2016年度に制作した作品

※参考:展示室1…72㎡、展示室2…55㎡、ホール…73㎡、合計200㎡

### 4. 出品申込み

別紙の「出品申込書」に、種別、題名、サイズおよび氏名を記入し、広義連絡網 A 班(旧1班、2班、3班)の担当者(神代、黒澤)に渡して下さい。締切日:10月20日(木)  
※申込み時に、出品料:2,000円(他科・賛助出品者:1,000円)を納めて下さい。

### 5. 搬入及び飾り付け

搬入日:11月22日(火) 9時30分～10時30分 3F 展示室  
※額には必ず紐を取り付け、別紙の出品票に題名及び氏名などを記入し、額裏の右肩に貼付して下さい。  
※10時30分から A 班(旧1班、2班、3班)メンバーで飾り付け作業に入ります。  
※駐車場は午前9時20分以降に利用できます。

### 6. 搬出

搬出日時:最終日の11月27日(日) 午後4時～5時  
※時間内に搬出できない方は、他のクラス仲間に搬出を頼んで下さい。

### 7. 受付当番

10月末までに「当番予定表(案)」を作成・提示します(1人/1～2回)  
午前担当:午前10時～午後1時30分 午後担当:午後1時30分～午後5時  
※午前の当番担当者は、開館時(午前9時30分)に2階受付で展示室の鍵・カウンター・ボールペン・報告メモを受け取ること。  
※午後の当番担当者は閉館時に報告メモに次の内容を記入する。  
使用年月日・時間(午前10時～午後5時)、  
使用団体名:彩の国いきがい大学東松山学園 27期校友会 美松会27  
責任者氏名:小高 隼 電話番号・0493-24-1456  
使用場所:3. 全室を○印で囲む  
点検項目:1～4の点検項目に○印を付す  
最下段に記されている、 搬入(出)者及び当番\_\_\_\_人  
\*にレ点を入れ、当番は午前と午後で「4」と書く。  
 見学人数\_\_\_\_人  
\*にレ点を入れ、午前+午後の見学者数を記入する。  
展示室を施錠し、報告メモと展示室の鍵・カウンター・ボールペンを2階受付カウンターに戻す。

## 8. その他

- (1) 作品のテーマは自由
- (2) 作品種別に企画を設定(後述の「規格」参照)
- (3) 屋外展示用ポスターと案内板用ポスターの作成 ※10月初めまでに図書館に提出
  - ① 屋外展示用ポスター 1枚 45cm以内×60cm以内 (齊藤が担当)
  - ② 案内板用 3枚縦書き 25cm×85cm → 担当 黒澤
- (4) 展示室利用の書類手続き 利用日の1ヶ月前から始動
  - (3)、(4)合わせて図書館に提出 → A班 担当 齊藤、小高
- (5) 教育委員会への後援申請(9月初旬までに) → A班 担当 齊藤、小高
- (6) 作品目録の作成(10月20日締切りの「出品申込書」をもとに、11月初旬までに作成)  
部数:250部 → A班 担当 \_\_\_\_\_ (出品者数×7+50部)
- (8) 「受付当番表」の作成(10月末までに作った(案)をみんなに確認し決定する)
- (9) 「展示レイアウト」の作成(「作品目録」作成終了後) → A班 担当 齊藤(義)
- (10) 出品料1人/2,000円(会場使用料、作品目録、案内用はがき代、芳名帳等々)  
集金:会計担当 神代
- (11) 他科(篆刻、写真、切り紙、油彩画、書等)で賛助出品希望者は1人/2点程度(1~3点)、出品料1000円とします。

### (規格)

- 絵画 50号以内 額装(ガラスは不可)は吊り紐を取り付けること
- 彫刻 安定して展示できる作品  
・立体
- 工芸 陳列ケース(ガラス張り他)のサイズ内。壁面展示の作品は、吊り紐(又は針金)を取り付けておくこと
- 書 91cm×91cm 又は 176cm×48cm以下  
縦横自由 額・枠・軸装いずれも可 ※注釈文を付けること
- 写真 カラー・モノクロを問わない 額装・木製パネル仕立てとする

以上